

心臓脳血管センター空調設備保守点検業務特記仕様書

1 業務の目的

心臓脳血管センターの空調設備の点検を定期的を実施することにより、空調設備を常に良好な状態に維持するとともに、障害発生時には速やかに臨時点検を実施の上、復旧対応を行うことにより、病院機能への影響を最小限に抑制する。

2 対象の場所

県立延岡病院 延岡市新小路2丁目1番地10

3 業務の対象

対象機器	設置場所	室内機台数
PUHY-P280DMG5	心カテ①	6台
PUHY-P280DMG5	心カテ②	6台
PUZ-ERMP140LA6	操作室	2台
PUZ-ERMP112LA6	医局	2台
PUZ-ERMP112LA6	リカバリ室	1台
PUZ-ERMP80HA6	廊下	2台
PUZ-ERMP80HA6	CPU1	1台
PUZ-ERMP80HA6	CPU3	1台
PUZ-ERMP50KA6	休憩室	1台
MULZ-GX2817AS	前室	1台
MUCZ-G2218	メンテナンス室	1台
PUSY-P112MH2	外調機	2台
LGH-N80RDF2-60	心カテ①②	2台
LGH-N25RKX2	医局、リカバリ室、操作室	3台
LGH-N15RKX2	ICR	1台

4 業務の内容

(1) 圧縮機、冷媒系統、保護機器、電気系統、送風機、ドレン、外装関係、室内機について、下表により点検する。

点検内容	点検項目
機器点検	運転状況
	電気系統
	冷媒系統（気密試験除く）
	送風機
状態点検	異音・振動
	電気系統
	パネル
	熱交換器
	水漏れ・結露

- (2) 点検は、年に2回（5月頃、11月頃）実施する。
 - (3) 故障時の緊急対応は随時対応とする。
- ※部品交換を伴う修理対応等は含まない。

5 特記事項

(1) 点検結果の報告

空調設備等に故障や不具合を発見したときは、直ちにその原因を調査し、その結果を報告すること。法令等で報告書の様式が定められている設備については、当該報告書の様式で作成し、鑑を付けて提出（必要に応じて消防署等に報告）すること。

また、報告書及び報告書に添付する関係書類の提出部数は1部とし、必要に応じて測定結果等を別紙として添付すること。